Mini-WAN

三河港湾事務所だより

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行（No.230）

２０２６年１１月号

令和７年度神野地区岸壁（-10m）改良工事（その３）が完了

令和７年度に実施した、三河港神野地区ふ頭岸壁（水深10m）4-2号～4-3号の改良工事が、令和８年９月30日（水）に完了しました。

港湾施設の多くは高度経済成長期に整備されており、近年では建設から50年近くが経過する施設も増えています。港の機能を将来にわたって維持していくため、国では施設の状態を定期的に確認しながら、計画的な維持管理や老朽化対策を進めています。

工事を行った神野地区ふ頭の岸壁は、鉄鋼やセメント、完成自動車などを取り扱う重要な物流拠点です。設計上の耐用年数は30年ですが、建設から約50年が経過し、老朽化が進んでいることから、令和7年度より改良工事を実施しています。

本工事では、海中の鋼材に微弱な電流を流して腐食を抑える「電気防食」や、岸壁を支える鋼製の杭（鋼管矢板）を防食材で包み込み、海水や酸素との接触を防ぐ「被覆防食」を実施しました。また、損傷した鋼管矢板の補修も行い、施設の機能回復を図りました。

これらの対策により、岸壁の長寿命化と安全性の向上が期待されます。

三河港湾事務所では、今後も計画的な老朽化対策を進め、安全で利用しやすい港づくりに取り組むとともに、地域の物流を支える港湾機能の維持・向上に努めてまいります。

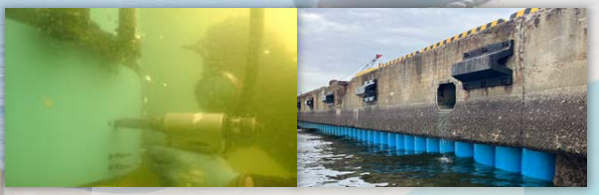




電気防食（陽極設置）



鋼管矢板



被覆防食（ペトロラタム被覆設置）

1000年の伝統を未来へ　～篠島おんべ鯛奉納祭～

10月12日（月・祝）、篠島で「令和8年篠島おんべ鯛奉納祭」が行われました。この祭りは、塩漬けにした鯛「おんべ鯛」を伊勢神宮へ奉納する、1000年以上の歴史を持つ伝統ある祭礼です。

祭りの見どころの一つが、篠島の北に位置する中手島のおんべ鯛調製所から、唐櫃（からびつ）に納められた【おんべ鯛】を篠島漁港まで運ぶ行列です。白装束に身を包んだ神事奉納者が先導し、黒服姿の一行や威勢のよい法被姿の参加者が島内を練り歩きます。途中からは子どもたちによるマーチング演奏も加わり、厳かな行列を華やかに盛り上げました。

篠島漁港に到着すると、御祈祷や鏡開きが執り行われました。その後、おんべ鯛を乗せた船は、「太一御用」の旗をなびかせながら、伊勢市の神社港（宇治山田港）へ向けて出港。おんべ鯛は海を渡り、伊勢神宮へ奉納されました。

船団を厳かに送り出した後は、餅投げやステージイベントなどが行われ、島全体がたくさんの笑顔と活気に包まれました。厳粛な神事と華やかな催しが一つになった、篠島ならではの伝統とにぎわいを感じる一日となりました。





川と海のクリーン大作戦～「亀の子隊」と一緒に西の浜をクリーンアップ！～





10月18日（日）、田原市の西の浜で、環境ボランティアサークル「亀の子隊」や賛同企業・団体の皆さんとともに、海岸の清掃活動を行いました。

当日は晴天に恵まれ、爽やかな日差しの中、砂浜に立てられた「亀の子隊」のフラッグを目印に活動をスタート。参加者は砂浜を歩きながら、ペットボトルや空き缶、空き瓶などの漂着ごみを一つひとつ拾い集めました。

三河港湾事務所からは職員のほか、港湾関係の建設会社である神野建設、鈴中工業、徳倉建設、河村産業所の皆さんにも参加いただき、清掃活動に汗を流しました。三河港湾事務所では、これまでも職員がボランティアとして継続的にこの活動へ参加しています。

閉会式では、亀の子隊代表の鈴木さんから、「今日は一見するとごみが少ないように見えますが、9月の豪雨で海へ流れ出たごみが、冬の風によって大量に押し寄せる可能性があります。今後も皆さんのご協力をお願いします」とのお話がありました。

最後は、きれいになった海岸を背景に参加者全員で記念撮影！美しい西の浜の自然環境を未来へつないでいくため、三河港湾事務所では、これからも地域の皆さんと力を合わせて海岸の清掃活動に取り組んでいきます。

環境ボランティアサークル亀の子隊HP： https://kamenoko.org/

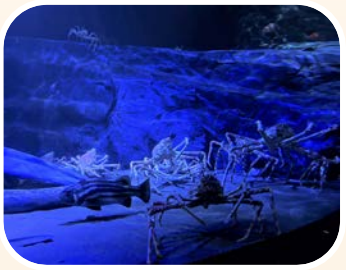
うみのおと seanote

竹島水族館へ行ってきました！



蒲郡市にある「竹島水族館（タケスイ）」へ行ってきました。館内には、三河湾の身近な魚から珍しい深海生物まで数多く展示されており、生き物たちを間近で観察できます。
特に印象的だったのは、2024年の増築リニューアルで登場した「深海大水塊水槽」です。タカアシガニをはじめとする深海生物が泳ぐ姿は迫力満点で、幻想的な深海の世界を楽しめました。また、2026年7月に誕生したオタリアの赤ちゃんも注目を集めています。飼育員手作りのユニークな解説プレートもタケスイならではの魅力。生き物の特徴や生態を楽しく学ぶことができました。







11月14日（土）はイベントも開催！

11月14日（土）、竹島水族館前広場で「深海魚まつり」、竹島ベイパークでは「三河湾大感謝祭」が開催されます。
三河港湾事務所もブースを出展し、三河湾の自然や環境について楽しく学べる企画を予定しています。

海の生き物や三河湾の魅力を楽しみながら学べる竹島水族館。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

第13回三河湾大感謝祭（愛知県HP）：
https://www.pref.aichi.jp/press-release/2026mikawawan-kansyasai13.html

海とみなとの相談窓口

全国共通フリーダイヤル
おおいに　よくなれ　みなと
0120-497-370
受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局

三河港湾事務所
〒441-8075　愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL　0532-32-3251

衣浦港事務所
〒475-0831　愛知県半田市11号地2番地
TEL　0569-21-2311

http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/